

国民健康保険事業

- 40歳から74歳までの国保加入者データを全国の対象者の受診情報に照らしてAIで分析し、特定健診未受診者個人に対し、最適な勧奨方法で文書などを送付通知することで、特定健康診査受診率の向上に努めます。

障がい者支援

- 障がいのある方やその家族からの相談内容が多様化、複合化することに対応するため、身近なところで専門的かつ総合的な相談が受けられるよう、地域の相談支援事業者や基幹相談支援センターと連携しながら支援体制の充実を図ります。

基本目標3

心豊かで文化を育む人づくりのまち

学校教育

- いじめや不登校などの対策につきましては、いじめの未然防止と早期に発見できる体制づくりをより重視するとともに、市の適応指導教室であります「アクティブ」の効果的な運用を図り、各小中学校へスクールカウンセラーの派遣を拡充させ、新たにスクールソーシャルワーカーを巡回派遣することで、子どもや保護者の心のケアと家庭支援の充実を図ります。
- ICT化の取り組みにつきましては、子どもたちが必要な資質や能力を身に付けることができるよう、教職員に指導・助言を行うためのICT支援員を配置し、児童生徒の学習内容の充実を図ります。

スポーツの振興

- スポーツの振興は、心身両面の健全な発達に必要不可欠なものであり、誰もが気軽にスポーツや運動に楽しく接することができる環境や、各種スポーツ団体との連携により市民が主体的かつ継続的に参加できる仕組みや環境を整えます。

文化芸術の振興

- 歴史民俗資料館につきましては、令和4年4月1日、弥富まちなか交流館1階にリニューアルオープンしました。新しい資料館では、歴史文化・観光など、幅広い情報の発信拠点となるべく、各種事業を進めていきます。

基本目標4

人と地域の資源を活かし、にぎわいを生み出すまち

農業の振興

- 農業者が行う農業用機械や施設の更新に対する支援を始め、国の戦略作物とする、主食用米から飼料用米・小麦・大豆への転作補助や、カメムシ対策としまして、共同防除費用の一部につきましても引き続き支援します。

観光の振興

- 新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況が続く中でイベントの開催は、感染防止対策を十分に行うとともに、引き続き「いかにして実施するか」を念頭に置きながら取り組みます。



基本目標5

良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち

下水道整備

- 公共下水道事業につきましては、市街化区域および人口集中地域であります佐古木地区・鯛浦地区・五明地区の整備を進め供用区域を拡大し、普及率の向上を図るとともに接続促進に努めます。

道路網の整備

- 都市計画道路名古屋第3環状線は、愛知県により鋭意、整備が進められており、市内の道路ネットワークを構築する主要地方道弥富名古屋線の整備促進とともに、関係機関へ積極的に要望します。
- 木曾川高潮堤防未整備区間の整備に併せて、国道1号の尾張大橋架け替えを含む国道1号の4車線化の早期事業採択ならびに大規模災害時の避難および救命・救護活動などに必要となる地域高規格道路一宮西港道路の早期実現に向けて関係機関と連携し、必要な取り組みをします。

市街地の計画的整備

- JR・名鉄弥富駅自由通路および橋上駅舎化事業ならびに弥富駅北口駅前広場等整備事業としましては、本市の総合計画の重点施策に位置付けられ、駅東西の踏切を通行する歩行者、自転車の安全確保および高齢者・障がい者などの利便性を高めるバリアフリーに配慮した交通結節点を整備するとともに、弥富駅北口駅前広場の整備に向け、土地所有者、関係機関との調整を進めます。
- 都市拠点となる弥富駅周辺の取り組みにつきましては、本市の玄関口となる区域であり、駅周辺の一体的なまちづくりを推進し、関係住民の皆さんとの勉強会を通じて、弥富駅中央駅前広場および周辺整備の検討を進めます。
- 弥富駅から徒歩圏内にある、車新田地区においては、令和3年10月に発起人会が結成され、今後は土地区画整理組合設立に向け支援します。

交通網の充実

- 地域の実情に適した南部ルートの再編につきましては、乗合型デマンド交通とコミュニティバスを組み合わせることや近隣町村の公共交通との連携を強化することも選択肢として模索してまいります。
- 東部ルートにつきましても利用者や市民との意見交換会などを通してニーズを把握し、運行方法の変更も念頭においた再編を検討してまいります。

新たな活力の創出

- 新名古屋競馬場につきましては、「弥富市」の名を冠としたレースの開催が決定されたことを受け、本市の名を積極的に発信します。
- 愛知県競馬組合や名古屋競馬PFI株式会社と連携し、競馬開催日以外の土曜日・日曜日にイベントなどを開催し、賑わいづくりを創出できるように取り組みます。



港湾地域等の整備促進

- 早期に鍋田ふ頭第4・第5バースの整備事業が実現されるよう、国の関係機関とも意見交換などを継続し、併せて、名古屋港管理組合を始めとする港湾関係団体と連携してまいります。

基本目標6

市民と行政がつながり、共につくるまち

持続的な行財政運営

- 「第2次弥富市総合計画前期基本計画」、「第2期弥富市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、令和6年度から令和10年度までを計画期間とする一つの計画に統合し、令和4年度は、現況調査や市民ニーズを把握するためのアンケートやワークショップなどを開催します。
- 市が所有する施設に企業名や商品名などを含む愛称の命名権を付与するネーミングライツ事業を実施します。



市民協働の推進、コミュニティの強化

- 各コミュニティ推進協議会につきましては、事業の継続や自主的かつ自立的な組織として、地域の課題解決に向けた活動をしていただく団体などに対して支援します。
- 第2期弥富市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、市民を中心としたワーキンググループである地方創生プロジェクト会議とともに、誰もが活躍の機会を見いだせるような仕組みや市内のあらゆる情報、資源を共有できるような仕組みを構築し、協働のまちづくりを推進します。

デジタル化の推進

- 行政手続きのオンライン化を進めるため、マイナポータルからの申請データを各業務システムへ効率的に取り込むための申請管理システムを整備します。